# 北京聯合大学旅游学院長期留学報告書

文化学部文化学科4年生
井川純佳

北京聯合大学旅游学院の長期留学の最終報告をさせていただきます。私の実際の留学期間は 2018 年 9 月 3 日～2019 年 7 月 10 日でした。

まず授業に関する報告です。私たちが受けた北京聯合大学の留学生の授業は、6 段階のクラス分けがあり、それぞれの中国語のレベルに合わせて授業を受けます。中国語が出来ない 0,1 級のクラスから始まり、中国語レベルが上級の 6 級までの授業に分かれています。私は中国留学に行くまで中国語を学んだことがなく、全く話せない状態でしたので、1 級からの受講でした。0,1 級の授業は英語で進められ、2 級以降から中国語で進められます。クラス替えの際、次の学期では一つ級を上げますが、個人のレベル、希望によってさらに上げることもできます。私は自身の中国語をより高めるため、後期ではレベルを 2 つ上げ、3 級のクラスを受講しました。授業はどのクラスも平日午前中に必ず 2 コマありました。3 級の授業では、午後にも授業がありました。また、選択授業もあり、授業科目としては、中国茶道、太極拳、書道、中国文化などがありました。選択科目は、それぞれ午後に行われました。私は前期に太極拳の授業を受講しました。選択授業は、普段の授業の語学レベルに関係ないため、他のクラスの留学生とも一緒に授業を受けることができます。選択授業では中国の文化を学べるだけでなく、級の異なる留学生の友達もたくさんでき、中国語も教えてもらえるため、受講するだけで多くのことを得られました。クラス編成についてですが、前期の 1 級のクラスではヨーロッパ、アフリカ、ロシア、そしてアジアといった様々な国から来ている学生と共に授業を受けました。私も含め、全員が中国語が初めてといった感じだったため、会話する際は主に英語を用いて会話をしていました。英語の勉強もでき、多くの国の学生と関われ良い経験ができました。しかし、前期のうちから級を 2 級にし、もっと中国語を勉強しておけばと少し後悔していました。理由としては、リスニングやスピーキングができなくても、日本人なので読解が他の国学生より安易にできるためです。1 級のクラスは、漢字の書き方から始まる分、その時間がもったいなかったと思いました。そのため、後期ではその反省点を生かし、2 級を飛ばし 3 級への参加を決めました。私が入った 3 級のクラス編成は 9 割がタイ人で、韓国人、カナダ人、ロシア人が一人ずつと、日本人は私のみでした。3 級のクラスに入った当初、私以外の留学生は皆、2 級のクラスを経験してきた上、中国語を学んできた時間が多かったため、私の中国語レベルとは大きな差がありました。後期の最初の 1 ヶ月は先生の話を聞き取るのも質問に答えるのもとても難しく、授業を共に受けるのがやっとでした。また、日本人が 1 人という事もあり、とても心細く、クラスに解け込むのにも時間がかかりました。しかし、5 月にあった留学生の旅行で、私たちの間にあった隔たりはなくなりま

した。この旅行は、学校主催の留学生のみで行く旅行のことで、前期後期に一回ずつ行われ、私はこの留学では後期のみ参加しました。後期の旅行先は上海とその周辺でした。クラスメイトとは毎日の授業で少しずつ打ち解けれたものの、一緒に遊んだり、授業外で話すような仲ではありませんでした。しかし、この旅行を機に私達の距離は一気に縮まりました。共に写真を撮ったり、互いの言語を教え合ったりすることで、旅行後の授業は、一層楽しいものとなり、毎日の授業がとても楽しみでした。また私の場合、この大学のタイ研修に参加させていただいた経験もあり、そこで覚えたタイ語やタイに行った時の話をすることができ、クラス以外のタイ人ともとても仲良くなれました。一昨年のタイ研修に参加させてもらえたことは、今でも大変感謝しております。

次に課外授業についてです。前期に 1,2 級の学生に対して中国文化を学ぶ月餅作り体験がありました。学校からバスに乗り学外の場所で行われました。材料はあらかじめ用意されており型を抜くだけでしたが、クラスメイトや他クラスの留学生と仲良くなれる機会でした。そして、上記でも述べた留学生の旅行は、前期にもありましたが、私は不参加でした。その時の旅行に私と同様、不参加の学生は中国医療を体験しに他大学へ向かいました。マッサージや針治療、医療で使われるお茶、耳の療法など、日本では体験したこともない、かつ中々体験できないものをたくさん体験させてもらうことができました。前期最後には、文化祭のようなものがあり、ステージで中国人学生が催し物をするだけでなく、留学生による催しも行われました。これは前期最後の 1 週間を通して行われたため、ほとんど毎日、友達が出演しているのを観に行きました。後期では、授業が始まってすぐに万里の長城へと留学生全員で行きました。これも学校がバスで連れて行ってくれました。5 月には大学の体育祭がありました。一部の留学生は入場行進、体操、退場行進に参加しましたが、私たちは当日の応援として参加しました。参加者には水、軽食と大学のオリジナルパーカーが渡されました。この体育祭は、競技参加学生は 1 年生が主で、留学先の旅游学院だけでなく、すべての聯合大学が一つに集まり、開催していました。日本にはないような種目も見ることができ、最後はプロの歌手の方も出てきて歌を聴くことができ、とても感動しました。また後期にも文化体験学習があり、学校のバスで前門のお店へ行きました。私は版画のような文化体験をしました。最後に作った作品に、先生が名前を入れてくれ、持ち帰ることができました。日本にも持ち帰り、大切に置いてあります。

最後に授業以外の留学生活について報告します。まず、学内での交友関係についてです。留学生間では、韓国人留学生と古北水鎮という万里の長城のふもとの観光地へ行きました。韓国人留学生向けのツアーであったため、他の参加者は主に韓国人でした。私たちは万里の長城へまでは行きませんでしたが、ふもとから夜の万里の長城を見ることができ、とてもきれいでした。また旅行だけでなく、身近な思い出もたくさん作ることができました。特にタイ人の留学生は私によく声を掛けてくれ、スケートに誘ってくれたり、ご飯を作ってくれたりしてくれました。他の留学生とも、留学生同士で食事に行ったり、寮

で一緒にご飯を作ったり、誕生日会をするなどしました。また、日本人留学生とも頻繁に集まりました。日本人留学生とは毎日のように一緒に過ごしたり、出掛けたり、観光地を訪れたりしました。今でも彼らとは連絡を取り合う中で、帰国後、日本でも一緒に遊びました。留学先の中国人学生とも交流をしました。毎週水曜日に昼食を取り、午後に中国語を教えてくれる日本語学科の学生がいました。後期から日本に留学に行ったため、前期のみでしたが、中国語が初めての私に、とても親切に根気強く教えてくれました。また日本語学科の学生だけでなく、他学科の日本が好きな学生とも食事をしたり、互いに言語を教えあったりなどしました。学外の交友関係については、日本人留学生と中国人が集まるツアーがあり、そのツアーで学外の学生には出会いました。ツアーごとに様々な場所を巡り、参加者同士で交流することができます。私ははじめ、日本の本が置いてある図書館を巡るツアーに参加し、他大学の中国人学生と友達になることができました。それ以降、北京の遊園地を訪れたり、ご飯を食べに行ったり、頤和園に行くなど、毎月遊ぶほどの友達ができました。また、天津半日ツアーや 2 泊 3 日の内モンゴル自治区の旅行にも誘ってくれ、一緒に参加しました。彼女たちと友達になれたおかげで、たくさんの場所を訪れることができ、より充実した留学となりました。そして、先生方にも大変よくしていただきました。北京では毎晩、公園内で麻雀や太極拳、社交ダンスなどをする中国人がいます。私はよく夜に散歩をしていたのですが、たまたま大学近くの公園の前を散歩した時に、大学の交流課の先生が社交ダンスを踊っているのを目にしました。興味があったので翌日、私も参加できるのかと尋ねると、誰でも参加することが出来るということだったので、その日からほぼ毎晩、社交ダンスを教えてもらいに行きました。そこの参加者は、40 歳以上の男女がほとんどでした。先生の知り合いの方は中国語が理解できない私にも根気強く教えてくれ、一緒に踊ってくれました。日本人であっても一切嫌な顔をせず、たくさんの人が私と踊ってくれ、踊り方、そして中国語を教えてくれました。

留学当初、中国語はニーハオしか話せなかった私は、たくさんの留学生とたくさんの中国人のおかげで、充実した留学生活を送ることができ、中国語も HSK5 級を取得できるまでに成長しました。たった 1 年で人はこんなにも成長できるのだと、実感できました。留学を通して忘れられない体験をたくさんすることができました。中国語や中国に興味がなかった分、すべてが初めてで、多くのことを知ることができました。今では本当に中国、北京のことが大好きになりました。ただ、中国の良い面を知れた分、日本の悪い面にも気づかされました。中国人がこんなにも日本のことが大好きで、よくしてくれるのに対して日本人は少しも理解できていない現状に対して、申し訳ない気持ちにもなり、日本人として考えなければならない問題を見つけることができました。私が中国留学の体験を伝えることを通して、日本人の誤解が少しでも解ければなと思いました。

以下に、北京留学の写真と説明文を添えて、北京聯合大学旅游学院の長期留学最終報告書とさせていただきます。今回は、このような素晴らしい留学の機会を与えてくださり、本当にありがとうございました。

【日本語学科の学生との食事会】中国の火鍋を食べに連れて行ってくれた時の写真

【選択授業・太極拳】授業最終日に撮影した集合写真

【内モンゴル自治区旅行】他大学の中国人学生と行った内モンゴル旅行時の写真

【北海の屋外スケート】タイ人に連れられ、全員でスケートを初体験。左後ろの中国人のおじさんにスケートを教わりました。

【三級のクラスメイトの集合写真】